

科目名 Course Name	社会福祉 Social Welfare			ナンバリング No.	K3-004		
年次	2 年	単位数	前期	授業形態	2	授業形態	講義
担当者氏名	小竹仁美						
連絡方法	C-Learning で対応。または本館 2 階研究室。オフィスアワーは初回授業時に説明。						
必修/選択	選択(保育士必修)						
関連 DP	DP4、DP5						
授業の概要と到達目標	保育士は子どもと親との良好な関係を構築し、子どもの発達を全面的に保障し支援する、社会福祉領域の専門職である。この授業では、社会福祉における保育の位置づけ、社会福祉の概念や理念の歴史、社会福祉・社会保障の法体系や制度、権利擁護、相談援助等、社会福祉の基礎知識を概説する。この授業を通じて、保育士の存在意義と役割、子どもを中心とする家庭福祉のあり方、子どもの権利について考察できるようにする。						
授業の方法	講義とディスカッション等の参加形式。						
学習成果	L01						
	L02						
	L03	社会福祉・社会保障の制度と実施体系、実際のサービスや事業、子どもや親の権利擁護について説明し、保育領域における社会福祉的課題に気づき対処するための基礎的知識を身につけることができる。					
	L04						
課題に対するフィードバック	小テストは実施後に各自にフィードバックする。						
教科書/参考図書	「社会福祉」(松原康雄、坪 洋一、金子 充) 中央法規						
履修上の留意点やルール等	●テキストを必ず持参する。●事前・事後学習に費やすべき時間の目安は各回 180 分とする。						
担当教員の実務経験							

成績評価の方法と基準					
評価の領域	評価基準	学習成果の割合			
		L01	L02	L03	L04
授業参加態度					
レポート/作品					
発表					
小テスト	單元ごとに小テストを実施する。S 評価は得点率 9 割以上。			75	
試験	正誤問題、説明問題を実施する。S 評価は得点率 9 割以上。			25	
その他					
合 計				100	

回数		授業計画	
1	授業内容	社会福祉の理念と歴史の変遷	・小テスト①
	事前・事後学習	身近になる社会福祉制度やサービスについて調べてまとめる。	
2	授業内容	子ども家庭支援と社会福祉	・小テスト②
	事前・事後学習	テキストの該当部分を読み、まとめる。	
3	授業内容	社会福祉の制度と法体系	・小テスト③
	事前・事後学習	テキストの該当部分を読み、まとめる。	
4	授業内容	社会福祉行財政と実施機関、社会福祉施設等	・小テスト④
	事前・事後学習	テキストの該当部分を読み、まとめる。	
5	授業内容	社会福祉の専門職	・小テスト⑤
	事前・事後学習	テキストの該当部分を読み、まとめる。	
6	授業内容	社会保障および関連制度の概要	・小テスト⑥
	事前・事後学習	テキストの該当部分を読み、まとめる。	
7	授業内容	相談援助の理論	・小テスト⑦
	事前・事後学習	テキストの該当部分を読み、まとめる。	
8	授業内容	相談援助の意義と機能	・小テスト⑧
	事前・事後学習	テキストの該当部分を読み、まとめる。	
9	授業内容	相談援助の対象と過程	・小テスト⑨
	事前・事後学習	テキストの該当部分を読み、まとめる。	
10	授業内容	相談援助の方法と技術	・小テスト⑩
	事前・事後学習	テキストの該当部分を読み、まとめる。	
11	授業内容	社会福祉における利用者の保護にかかわるしくみ	・小テスト⑪
	事前・事後学習	テキストの該当部分を読み、まとめる。	
12	授業内容	少子高齢化社会における子育て支援	・小テスト⑫
	事前・事後学習	テキストの該当部分を読み、まとめる。	
13	授業内容	共生社会の実現と障害者施策	・小テスト⑬
	事前・事後学習	テキストの該当部分を読み、まとめる。	
14	授業内容	在宅福祉・地域福祉の推進	・小テスト⑭
	事前・事後学習	テキストの該当部分を読み、まとめる。	
15	授業内容	諸外国の社会福祉の動向	・小テスト⑮
	事前・事後学習	テキストの該当部分を読み、まとめる。	